

県連情報

群馬県生活協同組合連合会
前橋市大手町 3-19-3
027 234 2376
9月号 (No 48)
2007年8月27日発行

第9回食の安全消費者連絡会議が開催

7月24日(火)

県民アンケートや次期基本計画、BSE対策などについて意見交換

第9回ぐんま食の安全消費者連絡会議が7月24日、群馬県女性会館で開催されました。会議には8団体から14名が参加したほか、群馬県食品安全会議事務局から須野原修食品安全課次長をはじめ6名の方にご参加いただき、群馬県がすすめる食品安全行政施策について意見交換を行いました。

平成18年度群馬県食品衛生監視指導計画の実施状況について

報告：小倉洋裕氏（食品監視課監視指導グループリーダー）

中国産食品、不二家、ミートホープなど食の問題に関連し、輸入食品の検査状況や立入検査の実施方法などについての意見・質問が出されました。



「食品の安全に関するアンケート」（県民アンケート）の結果について

報告：田仲久人氏（食品安全課安全推進グループリーダー）

16年と比較して、「食品の安全性について県民は安心感が高まったと感じているが、まだまだ不安は拭えていないことが伺える。」（県）

「群馬県では、この県民アンケートの結果とあわせて、消費者団体等とのリスクコミュニケーションやパブリックコメントを実施するなどして県民意見を取り込み、より充実した次期群馬県食品安全基本計画を策定し、食品の安全性確保に取り組んでいきます。」（県）



BSE対策と食品健康影響評価について

報告：下田雅昭氏（食品監視課食品衛生グループリーダー）

科学的根拠にもとづき議論していきたい。（県）

消費者が理解や納得ができていない今の状況では全頭検査の継続を基本とし、県民の“安心”を確保するという視点で慎重に検討するよう要請したい。（連絡会議メンバー）



このほか、県行政の取り組みや『ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク』に関する報告、日本生協連の「たべる、たいせつフェスティバル2007」などの情報交流を行いました。

手前右が須野原修食品安全課次長、左が峰岸通会長。正面が食品安全会議事務局の職員。両側が連絡会議メンバー。

6 県連合同業態研修会が開催されました

8月21日(火)22日(水)

新潟、群馬、栃木、茨城、埼玉、長野の6県連が職域生協の研修会を毎年持ち回りで開催していますが、2007年度の研修会が8月21日、22日の両日新潟県で開催されました。

今回は5県連から40名を越える役職員が集まり、群馬県連からは2生協と事務局で6名が研修に参加しました。



(株)ファミリーマート専務取締役植田四三郎氏の講演をお聞きしました。

最初に新潟県庁生協の売店を視察し、昨年大幅な改装を行った売り場を見ながら、利用者にとってどう利用しやすくなったのかなど、説明を受けました。

次に多くの生協が扱っている飲むヨーグルトの草分けともいえる(有)ヤスダヨーグルトを見学し、地域の酪農と共に歩むメーカーの姿を学び、宿泊地月岡温泉へと向かいました。ホテルに着いてすぐに開催された記念講演会には、地元新潟の職域生協の

20名近い職員が加わり、(株)ファミリーマート専務取締役植田四三郎氏による講義『CVSの進化に挑戦～商品開発及び展開・人材育成について～』を熱心に聞きました。

2日目は、新潟県の自然や歴史が残した数々の名所の中から、市島酒造、清水園、北方文化博物館などを見学して、2日間の研修会が終わりました。



渋谷昭彦新潟県連会長が歓迎の挨拶を述べ、中越沖地震への支援に謝意を表わし、今後は風評被害克服のためにも力を借りたいと訴えました。

第1回実行委員会で日程・企画・目標など確認

8月7日(火)

第39回生協大会は10月30日開催を決定

第39回群馬県生協大会を10月に開催するのにむけて、各生協から実行委員の推薦を受け実行委員会を立ち上げました。8月7日に開催した第1回実行委員会では、実行委員長に新井公子さん(コープぐんま理事)を選任し、日程、会場、企画、参加目標などを次のように確認しました。

日程	10月30日(火) 10:00～13:00
会場	群馬県公社総合ビル 1階「ホール」
内容	第1部 記念式典(10:00～10:50) 主催者挨拶 来賓祝辞及び紹介 永年勤続及び優良組合員活動表彰
	第2部 映画『フラガール』(11:00～13:00)
参加目標	280名

尚、生協大会は消費生活協同組合強化普及月間の一環として群馬県から委託を受けて県生協連が実施しているものです。



日本アカデミー賞最優秀作品賞ほか
五冠達成、多数の映画賞を受賞

北毛保健生協・コープぐんま・渋川民商

8月9日(木)

恒例の平和映画祭で『日本の青空』を上映

8月9日、渋川市民会館で恒例の「平和映画会」が開催されました。この「平和映画会」はコープぐんまの北部エリア会、北毛保健生協、渋川民主商工会が22年前から共同で開催しているもので、今年は『日本の青空』（大澤豊監督）が上映されました。

映画『日本の青空』は日本国憲法誕生の真相・・・日本政府によって作成された憲法草案が大日本帝国憲法と基本的には代わり映えしないものとしてGHQ側にあっさりとはね返されたのに対して、鈴木安蔵ら在野の憲法学者が結成した民間の「憲法研究会」が熟考を重ねGHQに提出した草案は、真に民主的なものであると高く評価され、GHQ案に多大な影響を与えることになった・・・を、60年を経た今、明らかにしています。



650人が鑑賞しました。

炎天下となった開催当日、昼・夜2回上映され、650余名の市民が鑑賞しました。終了後、年配の方から若い人までたくさんのアンケートが寄せられ、「日本国憲法の成り立ちを初めて知った」、「私たちを守る憲法を私たち自身が守らなくては」など、現在の憲法の大切さが良く理解できたと多くの感想が寄せられました。

また、会場のロビーでは地元の「九条の会」による原爆写真展が開催され、“憲法九条を守ろう”と、たくさんの参加者が署名をしていました。

(情報提供：北毛保健生協)

前橋市消団連から

生活大学のお知らせ

「後期高齢者医療制度と医療制度改革について」

講師：村岡喜美江さん
群馬中央医療生協医療福祉連携室長

9月13日(木)
13:30～15:00

前橋市総合福祉会館
前橋市日吉町 2-17-10
Tel 027-237-0101

参加後希望の方は前橋市消団連事務局まで

電話：027-234-2376
(群馬県生協連 内)

群馬中央医療生協から

赤ひげ 公演のお知らせ

前進座

9月15日(土)

昼の部 13:30～16:20

夜の部 18:00～20:50

開場時間は上演30分前です

前売券：4,000円

当日券：5,000円



チケット販売中!

- 群馬中央医療生協の全事業所でもチケットを取り扱っています。
- 観覧ご希望の方は群馬中央医療生協までお申込みください。

Tel 027-265-3531

2007年度

女性協の視察研修会に

一緒に
行きませんか

9月29日(土)
7:00~18:10

リセロ宮子(伊勢崎)発・着
ほかに 敷島公園、新前橋駅を經由

平塚らいてうの家

無言館・デッサン館



対象 女性・男性

集合 出発時間の15分前

乗降車場所 リセロ宮子 7:00 出発・18:10 帰着

前橋敷島公園 7:50 出発・17:20 帰着

新前橋駅 8:10 出発・17:10 帰着

募集 45名: 〆切9月14日(45名を越えた場合抽選となります)

視察・見学先 らいてうの家・無言館・デッサン館・上田市内(散策)

昼食 上田城跡公園周辺で各自食べていただきます(お弁当持参も可)

参加費 3000円(旅費、旅行傷害保険料、らいてうの家礼金、資料代) 当日集金
子どもは1500円(小学生まで)

無言館(随意制500~1000円)、デッサン館(800円)の入館料は各人でお支払いいただきます。

お申込み 各生協(お名前・生年月日・住所・電話番号・乗車場所)

お問合せ 各生協または群馬県生協連事務局(027-234-2376)にご連絡ください。

県連便り

県連活動日程

- 8月30日 ぐんまの食と農応援事業選考委員会、前橋市消団連幹事会
- 9月3日 県連事務局会議
- 5日 生協大会第1回事務局会議
- 6日 地連組合員活動委員会
地球温暖化防止県民会議理事会
- 7日 食の安全安心県民ネットワーク第2回役員会
- 11日 生協法改正記念シンポジウム(日生協)
生協大会第2回実行委員会
- 12日 女性協運営委員会
- 13日 前橋市消団連生活大学、フートピア
21国際協同組合デー記念交流集会
- 14日 地連改正生協法説明会
- 18日 県消費者大会実行委員会
- 20日 第3回組織部会、県総合防災訓練第3回全体会、職域生協協議会
- 21日 第3回理事会・生協法説明会
- 23日 県第20回語部の会
- 26日 地連運営委員会

お知らせ

第1回

**「生協法改正の内容
と今後の対応」**

講師

日本生協連法規対策室

9月21日(金)

13:00~16:00

前橋問屋町センター会館

第3回県連理事会終了後同じ会場で開催します

第2回は12月20日(木)に模範定款例や規則の説明と定款変更等の内容、手続きに関する説明会を予定